

研究推進員への道

2015年3月に理学研究科博士後期課程を修了し、同年4月から名古屋大学 ERATO 伊丹分子ナノカーボンプロジェクトの研究推進主任として勤務しています。学部から博士後期課程まで、本学理学部および理学研究科で過ごした9年間は、カリキュラムや支援プログラムを通じて、知識を得るだけでなく、多様な価値観に触れ、様々な経験をする機会をいただいた大変充実して楽しい日々でした。その中で、研究内容を社会に伝える重要性とその難しさについて学ぶ機会がありました。本学リーディング大学院プログラムの一つである IGER の支援を受けて、今後必要とされる博士号取得者の将来像についてのセミナー合宿を企



松岡 亜季
ERATO 研究推進主任
化学科 2010 年卒、博士
課程前期 2012 年、後期
2015 年修了

画・実施したことは、私が研究推進員としての道を進む決意をする大きなきっかけとなりました。現在は研究成果のアウトリーチ活動や知財運営、研究運営に必要な事務作業を含め、研究

推進に繋がる様々な業務をしています。着任当初は、学生時代に想像していたよりも、研究活動には実験の他に必要な業務がたくさんあることに戸惑いましたが、自主的に新しいことに挑戦できる環境の中で、魅力的な人々と共にプロジェクトを推進できることに、大変やりがいを感じています。最近ではアウトリーチ活動の一環として、名古屋市科学館での科学教室を企画しています。参加者の科学についての興味を高めることができるように印象深く理解しやすい企画を目指して、尽力したいと思います。